

<交通状況>

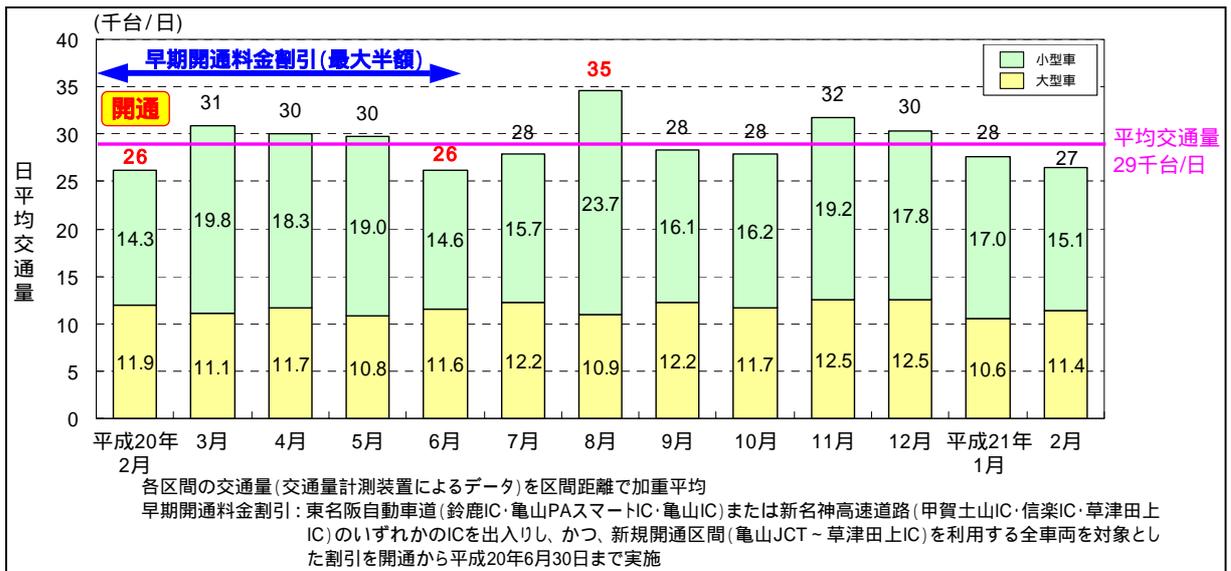
1. 新名神高速道路の交通量

1) 本線交通量

・開通以降、月別交通量は約 26,000 ～ 約 35,000 台/日で推移し、1 年間の平均交通量は約 29,000 台/日となっています。

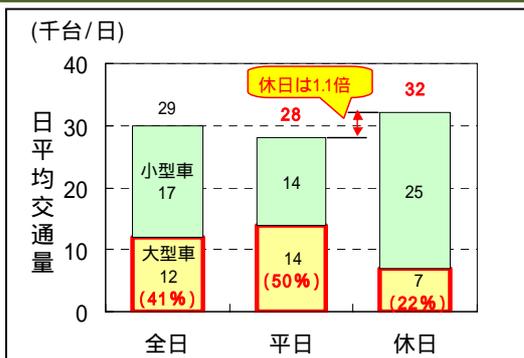


【新名神高速道路 位置図】



【月別交通量の推移】

・平日・休日では、平日が約 28,000 台/日、休日が約 32,000 台/日で、休日は平日の 1.1 倍となっています。
 ・大型車の割合は、平日が 50%、休日が 22%で、全日では 41%となっています。



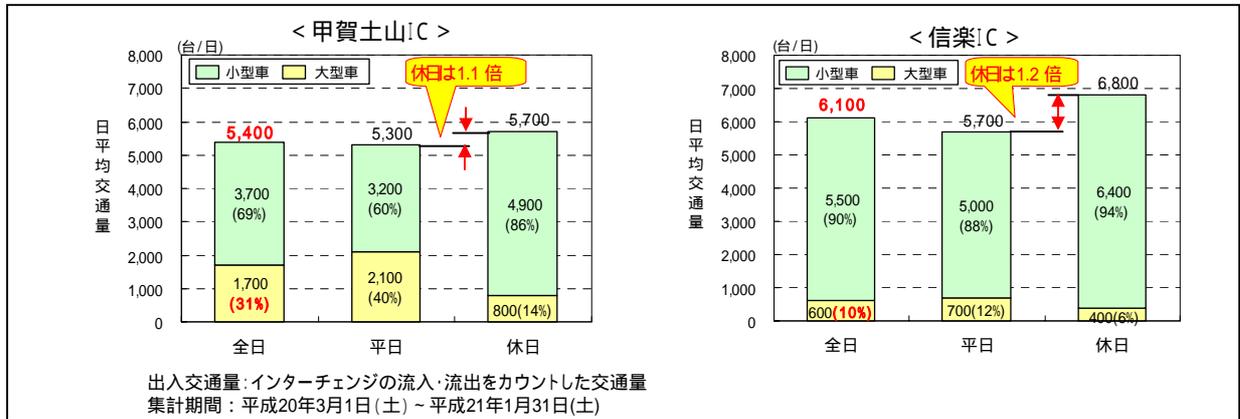
【平日休日別・車種別交通量】



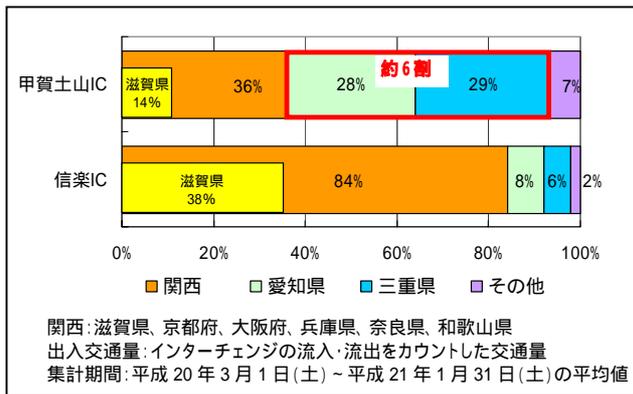
【新名神(信楽IC～草津田上IC間)】

2) 新名神高速道路のインターチェンジ利用状況

- ・近傍に工業団地が立地する甲賀土山ICでは、出入交通量のうち大型車の割合が31%で、信楽ICの10%に比べ大型車の利用が多くなっています。また、愛知県・三重県を発着地とする交通が約6割を占め、中部圏域との結びつきが強くなっています。
- ・平均出入交通量は、甲賀土山ICが約5,400台/日で、信楽ICが約6,100台/日となっています。
- ・甲賀土山ICの休日出入交通量は平日の1.1倍、信楽ICの休日出入交通量は平日の1.2倍となっています。



【インターチェンジの出入交通量】



【インターチェンジ出入交通の発着地内訳】

3) 大型車交通量の割合

- ・新名神の大型車交通量は約12,000台/日で、全交通量に占める割合は約4割となっています。
- ・一方、名神(八日市～竜王)の大型車交通量は約24,000台/日から約17,000台/日まで減少し、全交通量に占める割合が約4割から約3割に減少しています。

